

報道関係者各位

株式会社イーアイアイ

2024年5月13日

イーアイアイ、廃棄物処理業向け SaaS 型 AI 自動配車・基幹業務システム「WasteForce®」を販売開始

株式会社イーアイアイ（本社：東京都千代田区、代表取締役：胡 浩、以下、イーアイアイ）は、廃棄物処理業事業者向けに、次世代の SaaS 型 AI 自動配車・基幹業務システム「WasteForce®」の販売を開始いたしました。



◆ 開発の背景

廃棄物処理業は、都市生活及び産業活動の基盤を支える重要な社会インフラでありながら、産業社会の発展・変化に呼応して、廃棄物の適正処理・リサイクルの高度化や CO2 の排出削減の取組みなど、様々な事象への対応を余儀なくされています。そして、それらの対応には、環境 DX 化を通じた事業管理業務の効率化が必要です。

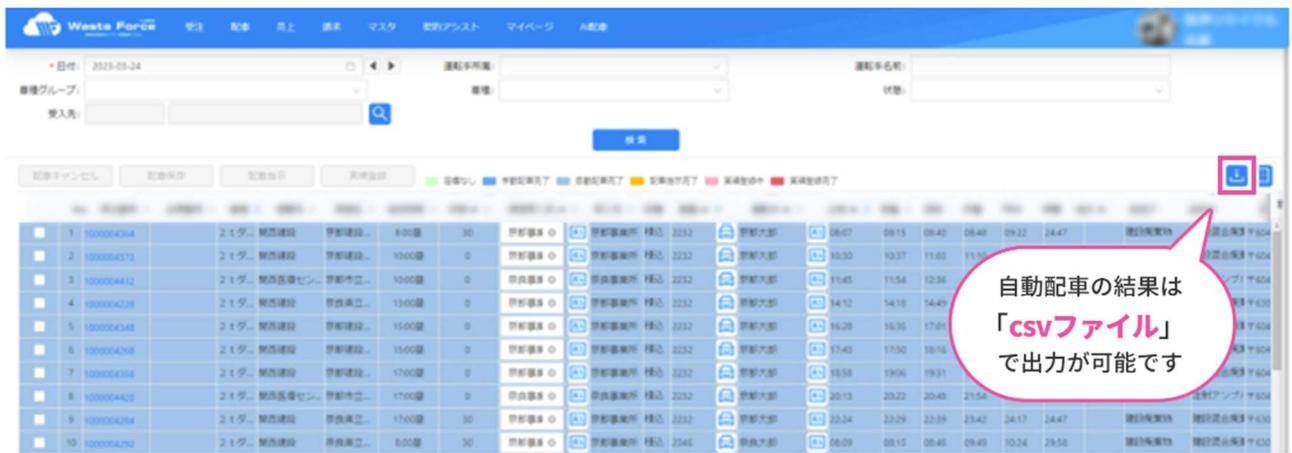
弊社は、環境省および国土交通省の支援を受け、これまで解決策のなかった「廃棄物収集運搬に係る自動配車」の技術開発を行ってきました。このたび、廃棄物処理業向けに、自動配車をキーテクノロジーとして、基幹業務システムを統合した日本初のシステム「WasteForce®」を開発しました。

・ AI 自動配車機能

3STEPでAI自動配車



・ AI 自動配車画面 (例)



・ AI 自動配車の効果 (例)



人とAI自動配車の比較例



| | Human | AI自動配車 | |
|--------------------|---------|---------|----------|
| 走行時間 | 43.4 時間 | 35.3 時間 | 18.7% 削減 |
| 労働時間 | 63.2 時間 | 55.0 時間 | 13% 削減 |
| 配車時間 | 60分 | 5分 | 91.7% 削減 |
| CO ₂ 削減 | 690.6kg | 548.4kg | 20.6% 削減 |

※シミュレーション時の比較数値です。
※CO₂の排出量は燃費法により算出。

WasteForce導入により期待される効果

01



トラック輸送に係る 働き方改革に寄与

AI自動配車システムの運用により、配車業務の効率化に加えて、ドライバー業務の労働時間の見直し、公平性等への対応ができる

02



業務効率化に 貢献

廃棄物処理業界初のAI自動配車・基幹業務システムであり、安価で利用しやすく、業務全体の効率化を図ることが可能

03



輸送に伴うCO₂ 削減に貢献

デジタル技術を活用して輸送効率化とCO₂削減を実現するシステムです

04



廃棄物処理業の CN、CEの実現に貢献

SaaSの拡張性を活かし、カーボンニュートラル（CN）、サーキュラーエコノミー（CE）などの新たな社会要請にも対応できる

【WasteForce®サービスサイト】

<https://wasteforce.swm-eii.com>

【イーアイアイについて】

研究開発型スタートアップとして2018年に創業。AI/IoT、ロボティクス、ビッグデータ等の先端技術を用いて、環境・エネルギー分野における現場のリアルなニーズを解決するシステムソリューションの企画、設計、開発を行うファブレス企業。

【会社概要】

商号 : 株式会社イーアイアイ

ホームページ : <https://eii-net.co.jp/>

所在地 : 東京都千代田区神田錦町 1-23 宗保第二ビル 4F

代表者 : 代表取締役 胡 浩

設立日 : 2018年12月28日

事業内容 : 環境・エネルギー分野における AI/IoT ソリューション事業、グローバル産官学連携事業

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イーアイアイ 担当：大和田

E-Mail: info@eii-net.co.jp

TEL: 03-3518-9797